

機殿まちづくりだより

平成 25 年 6 月 23 日第 4 回通常総会開催

安 全 部 会 発 足!!

会長が安心安全の為の組織立上げの報告と住民の協力を呼びかけ

みなさんのお知恵とお力を

まちづくり協議会会長 澤村 茂

機殿まちづくり協議会の活動も、早 5 年目を迎えることになりました。たくさんの方々からご支援ご協力頂いていますことに感謝申し上げます。中には、発足当初からずっと関わっていただいております方も見えて、大変ありがたく思います。

今年から、皆さんに少しでも安心安全に過ごしていただきたく、その為の担当組織を立ち上げていくことになりました。今まで、どこに逃げるか・市からの情報を誰が・どこへ・などなど考えれば考える

- ほど悩むことばかりです。各々の防災組織に任せてきましたが、字で取り組むには限界がありました。2 年前の東日本大震災後、みなさんの声を受け地区の組織化への動きが高まり、部会として立ち上げることになったわけです。部会員さんには、大変ご苦勞をおかけしますがよろしくお願いいたします。

今年から、4 部会として活動していくことになりましたが、元々《まち協》は「機殿に必要なきめ細かい政策は、地元の者にしかわからない」と作られた実行組織ですので、役員だけの力には限界があります。「こんなこと考えては」

等等みなさんのお知恵とお力をお貸してください。機殿が住みやすくなるかは、ご意見や経験がどれだけ事務局に寄せて頂けるかにかかっている、と言っても過言ではありません。役員も頑張りますので、よろしくお願いいたします。

(総会の挨拶と同内容をデータでいただいたものです)



平成25年6月23日開催の第4回通常総会は審議を経てすべて原案通り承認されました。総会の様子を報告いたします。

午後1時30分に開会宣言のあと、会長挨拶・祝電披露の後、議長に津谷章雄様を選出し、資格審査報告出席33名（委任状含む）で会則第8条第5号の規定により総会が成立の報告、議事録署名人と書記が任命され、議事が審議されました。

第1号議案 平成24年度事業報告について

第2号議案 平成24年度収支決算及び監査報告について

は、あい関連することから一括審議の議長提案があり、事務局の提案説明のあと、監事から監査報告のあと採決に入り原案どおり承認されました。

つづいて、第3号議案 協議会会則の一部変更について事務局の提案説明の後採決に入り原案通り承認されました。

つづいて、第4号議案 平成25年度事業計画（案）について、第5号議案 平成25年度収支予算（案）についても一括審議の議長提案により、事務局の提案説明のなかで「マックスバリュ中央店に毎月11日に「黄色いレシートキャンペーン」で機殿まちづくり協議会のレシート投函箱が設置してあるので自主財源の確保のために協力要請がされ、採決に入り原案どおり承認されました。

つづいて、第6号議案 役員の選任について事務局の提案説明のあと採決に入り原案どおり承認され、新役員の紹介と新会長の就任あいさつがあり、司会者の閉会のあいさつで第4回通常総会が午後3時に終了しました。（資料提供：事務局）



災害につよいまちづくりをめざして

安全部会

部会長 藤田徳行

今年度機殿まちづくり協議会の安全部会長の藤田でございます。重責を感じています。

昨年行われました機殿地区の防災訓練は天候も悪く一部取りやめになった訓練もありましたが、私は一般住民として参加させていただきましたが、まさか自分が部会長になるとは思っていませんでした。

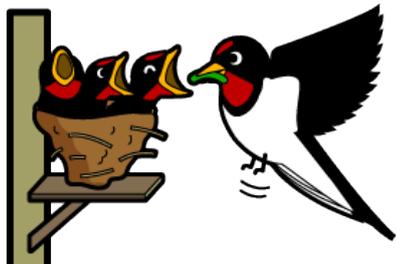
さて本年度は東部6地区住民協議会「東部管内防災ネットワーク」協定書の締結が8月中に行われる予定になっております。

いつおきてもおかしくないと言われております南海トラフ大地震への防災訓練、減災に務めるように日頃より訓練、体験等を通じて子供から大人まで安全、安心な住み良いまちづくりをするために災害に対する安全意識の高揚をはかりたいと思います。

皆様方のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

防災グッズの
点検と確認を!





自然にも優しいまちに

環境・エコ推進部会

部会長 中川一郎

機殿地区の皆様はじめまして！！平成 25 年度「環境・エコ部会」の担当をさせて頂くことになりました、魚見町の中川一郎です。宜しくお願い致します。

まちづくり創設以来、この部会に全力で取り組んでこられた皆様方には感謝申し上げますと共に、今後部会の更なる活動推進へのアドバイスも頂ければと願っております。

本年はこれまでの事業の継続と、新しい企画も取り入れながら、推進していく予定です。

さて、私も 2001 年から有機農業「農薬・化学肥料」を使用しない米づくりを始めました。田んぼには、夏にミジンコ、アカゴ、タニシ等の微生物がたくさんおり、秋には赤トンボが飛び交い、冬にはミミズがいて、大変驚きました。

本会のスローガンに「人が優しいまち・人にも優しいまち」と掲げられていますが、私は「自然にも優しいまち」が出来ればいいなと思っています。部会としても皆さん方の知識と知恵をお借りして、よりよい環境・エコのまちづくりに、他の 3 部会の方と共に連携を密にしながら、進めていきたいと考えています。

環境・エコ部会の皆さん、お世話になりますが、宜しくお願い致します。

農 業 っ て ！！

農業振興部会

部会長 横井 富夫

ここ 2 年程、特に昨年は機殿の“農”についてのビジョン構築にメンバーと共に時間を費やしてきました。当部会に対して意見も批判もあるかと思えます。これから地域の皆様と共に汗を流して楽しんでいただく為には最低限の合意と理解が必要と思っています。しかし、そろそろタイムリミットです。機殿の“農”としての全体像として、



① 四季を感じる優しい田園

② 楽しさを感じる“農”

これらを念頭に入れて今後に進みます。上記は本当に色んなことを含んでいます。今までと違い次年度に向かい多少なりとも実践に向かわないと、せっかくのまちづくりが駄目になり何の為に農業部会が発足したか疑われます。

随時報告しますが、皆様のご協力、助言をお待ちします。

今年度は ① 家庭野菜の研修会（9 月）

② 先進地視察（11 月）

③ アンケート調査（11 月）

④ じゃがいも掘り（12 月以降）

詳細は改めて報告します。年齢を感じる最近です。若い人！！頑張って！！



元気！健康！楽しく笑顔！

健康福祉部

部会長 中川 佳久

この度、健康福祉部会長に選任されました、魚見町の中川佳久です。昨年に引継ぎ2年目を迎えるにあたりご挨拶申し上げます。「広げよう機殿地域の健康づくり」を旗印に健康福祉部会は今年度事業として講座、集落座談会、9月ニュースポーツ大会、10月ウォーキング、1月お楽しみ健康講演会、その他を計画しており地区の方の沢山の参加をお待ちします。

- * 人間は生きている限り必ず病気をします 生死にかかわる病、治療すれば治る病、早期発見（検診）、予防することにより少しでも健康に生きられます。
 - * 現在、地域計画策定委員会を立ち上げ17名の委員にて26年4月を目標に短期、中長期の機殿地区の計画を策定しています。
- 10年先も元気で健康で暮らせそして楽しく笑顔でそんな機殿地区をめざして良い計画が出来ればと思います。

機殿まちづくり協議会のごみゼロ運動に国土交通省中部地方整備局より感謝状をいただきました



感謝状

機殿まちづくり協議会 殿
 貴団体は永年にわたり
 一級河川榑田川の美化・愛護の
 推進に多大の貢献をされました
 その功績はまことに顕著であります
 ここに深く感謝の意を表します
 平成二十五年七月二十日
 国土交通省中部地方整備局
 三重河川国道事務所長 森本 輝

7月22日三重河川国道事務所で表彰式があり、他の3つの団体と一緒に河川愛護感謝状を受けました。皆様のお働きに感謝するとともに、共に喜びあいたいと思います。



第4回

ごみゼロ運動事業

恒例榑田川流域の清掃事業も第4回目になりました。今年の実施状況は次の通りです。



平成25年5月19日午前8時から榑田川河川敷公園に集合、182の方が参加していただき榑田川右岸堤防井口中町～東久保町（国道23号線付近）までの区間を上流側と下流側に分かれ、1時間30分にわたってゴミを集めました。集められたゴミは軽トラックで4台分、市民センター前で環境・エコ部会員が分別。ポイ捨てと思われるものや不法投棄のタイヤなどもありました。



納涼まつり

(運営委託事業)

[開催]7月20日(土) 午後6時~9時



打ち上げ花火、しょんがい音頭と踊り、模擬店もいろいろ。今年も盛大なお祭りを楽しみました。納涼まつり実行委員会のみなさま、地域のみなさまありがとうございました。

健康づくりお誘い隊養成講座が開催されました

公民館女性学級・機殿まちづくり協議会健康福祉部共催

第1回 6月29日(土) 午後7時30分~9時

「受けて得する健診活用術」講師：宮本俊行先生
(宮本クリニック院長)

第2回 7月18日(木) 午後7時30分~9時

「がんの予防と治療」講師：小坂 良先生
(松阪市民病院 消化器内科部長)



機殿小学校多目的ホールにおきましてそれぞれ63名、52名の方々の参加を得て開催されました。先生のお話はわかりやすく眠気を忘れさせ、時には笑いのある楽しい時間を過ごすことができました。第1回では主に

「日常生活のなかで気をつけること」を、第2回では「がん検診の大切さ、症状のない時に受けるのが検診である」を強調されました。



「こんにちは」

6月19日編集委員が新なごみ会をお訪ねしてお話を伺いました。

『新なごみ会』

機殿地区で作る「新なごみ会」は市民センターの花壇づくりやお菓子づくりなどの活動をされています。先日市民センターの調理室でいばらまんじゅう作りをされるとお聞きし、お邪魔させていただきました。

そこでは順序よくいばらまんじゅう作りができるように2つの班に分かれて作業されていました。一方は、あんを一つ分の大きさに量って分ける班、もう一方は粉からいばらまんじゅうの皮を作る班です。どちらの班も各々の経験を生かしてとても上手に作られていました。また、全員が楽しそうに取り組まれていて、短い時間の訪問ではありましたが、この会が参加されている方々のなごみの場であることをうかがいしることができました。



まんじゅうができあがるまでの間に代表の中川よし子さんにお話をお聞きしました。

中川さんは『新なごみ会』という憩の場があることを地域の皆様知って頂きメンバーが増えることをねがっています。」とおっしゃられていました。

「新なごみ会」の皆さんが生き生きと作業されている姿を見させていただき今後より一層活動の場を広げていかれることを期待しながら帰らせていただきました。

(広報委員 M記)

(宮村先生のお話から)

健診とは1. 病気を知る。2. 体調の変化に敏感になる。3. 食生活に気を付ける。
4. 適度な運動を続ける。5. 自分で歳のせいとあきらめない(アンチエイジング)
良いように考える(ポジティブシンキング) 6. 主治医を持つ。

これらを意識し毎朝食事の前と寝る前に血圧を測る習慣をつけるようにして成人病の4疾患であるガン、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病にならないために喫煙、塩分をとりすぎない。
また病気の子備軍とならないように肥満、メタボに気を付けるようにし、食生活は覚えやすく「**ま**(豆)・**ご**(ゴマ)・**わ**(わかめ)・**や**(野菜)・**さ**(魚)・**し**(しいたけ)・**い**(芋類)」このような食材を均等に食べましょう。(取材: 広報委員 M)

8月 9月 10月の行事予定 (平成25年8月1日現在)

詳細は追ってチラシ、広報その他によりお知らせします。

8月 5日	「生ごみのリサイクルについて」講演会	(農業振興部会 環境・エコ推進部会)
8月 18日	市民センター周辺の花壇の除草	(環境・エコ推進部会)
9月 15日	市民センター周辺の花壇の除草	(環境・エコ推進部会)
9月 15日	ニュースポーツ大会	(健康福祉部会)
9月 16日	秋じゃがの植え付け	(農業振興部会)
9月中	家庭野菜の研修会	(農業振興部会)
10月 20日	健康ふれあいウオーキング大会	(健康福祉部会)
10月 20日	市民センター周辺の花壇の除草	(環境・エコ推進部会)
10/1~末日	ふれあい健康づくり座談会	(健康福祉部会)
月例事業	新なごみ会	(健康福祉部会)



編集後記



平成25年度は私たちが広報発行の担当をさせていただくことになりました。
今年度は安全部会が誕生しましたので委員も8名になりました。今月号には多くの原稿をお寄せいただきありがとうございました。
前任者のご活躍を引き継ぎ、なおいっそう皆様の熱い思いをきちんと受け止めてお伝えしていかなければと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

西川 幸二 鈴木 為夫 溝田威生 安部信行
森 艶子 西出 和浩 中川厚子 中川寿一